

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第3618062号
(P3618062)

(45) 発行日 平成17年2月9日(2005.2.9)

(24) 登録日 平成16年11月19日(2004.11.19)

(51) Int. Cl.⁷

F I

B 6 0 M 1/28

B 6 0 M 1/28

R

B 6 0 L 5/22

B 6 0 M 1/28

C

B 6 0 L 5/22

Z

請求項の数 6 (全 18 頁)

<p>(21) 出願番号 特願平11-191611 (22) 出願日 平成11年7月6日(1999.7.6) (65) 公開番号 特開2001-18692(P2001-18692A) (43) 公開日 平成13年1月23日(2001.1.23) 審査請求日 平成13年11月19日(2001.11.19)</p>	<p>(73) 特許権者 000173784 財団法人鉄道総合技術研究所 東京都国分寺市光町2丁目8番地38 (74) 代理人 100100413 弁理士 渡部 温 (72) 発明者 池田 充 東京都国分寺市光町二丁目8番地38 財 団法人 鉄道総合技術研究所内 審査官 長馬 望 (56) 参考文献 特開平11-136804(JP,A) 特開平07-291001(JP,A) 特開平08-084401(JP,A) 特開平11-194059(JP,A) 最終頁に続く</p>
--	--

(54) 【発明の名称】 パンタグラフの接触力測定方法及び接触力測定装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

トロリ線（給電線）とパンタグラフ（集電装置）との間に作用する接触力を測定する方法であって；

パンタグラフの舟体の慣性力を該舟体の弾性変形を考慮した上で求め、

別途求めた該舟体にかかっている力から該慣性力を差し引きすることにより、上記接触力を求めることを特徴とするパンタグラフの接触力測定方法。

【請求項2】

トロリ線（給電線）とパンタグラフ（集電装置）との間に作用する接触力を測定する方法であって；

パンタグラフの舟体の慣性力を該舟体の摺り板を含む2ヶ所の縦断面間の弾性変形を考慮した上で求め、

別途求めた上記2ヶ所の縦断面の剪断力から上記慣性力を差し引きすることにより、上記接触力を求めることを特徴とするパンタグラフの接触力測定方法。

【請求項3】

トロリ線（給電線）とパンタグラフ（集電装置）との間に作用する接触力を測定する方法であって；

上記パンタグラフの舟体にn（n≧2）個の加速度計を取り付け、該加速度計により舟体のn次の振動モードを把握した上で該舟体の慣性力を求め、

別途求めた該舟体にかかっている力から該慣性力を差し引きすることにより、上記接触力